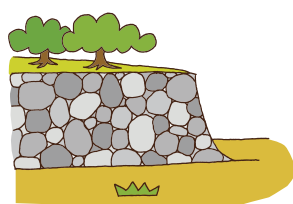






中央区





## 中央区のまちづくりの目標

### 1 区の特徴

- 九州、福岡における屈指の商業集積地である天神を擁し、百貨店をはじめ専門店など数多くの商業施設が立地しており、こうした集積を背景に小売業は市内最大の販売額を誇っています。
- 天神地区は、鉄道やバス網の起点となる交通の要衝であり、九州はもとより国内外から訪れる人で活気があふれています。また近年は外航クルーズ客船(※1)の寄港による来街者も増加するなど、“大陸との玄関口・福岡”の顔としての役割を担っています。
- 都心でありながら、西公園から大濠公園・舞鶴公園、動植物園のある南公園、鴻巣山と豊かな水と緑に恵まれ、貴重な歴史的文化遺産である国史跡の鴻臚館跡、福岡城跡や幕末の勤王歌人野村望東尼の平尾山荘など歴史にふれあえる場所も身近にあります。
- 市美術館、アクロス福岡などの文化施設が点在し、外国公館、国際機関や新聞社、放送局などの報道機関も集積しています。また、ヤフードームなどのスポーツ・エンターテインメント施設があり、プロ野球をはじめスポーツ・音楽などのイベントが数多く開催されています。
- 単身世帯は、全世帯の約6割に上がっており、博多区に次いで高い割合となっています。生産年齢人口の割合は7区で最も高く、一方15歳未満の年少人口及び65歳以上の高齢者人口の割合は、7区で最も低い状況です。また9歳以下の年代を除き、各年代層とも女性の人口が男性を上回っており、特に20代、30代の女性が多いという特徴が見られます。

### 2 現状と課題

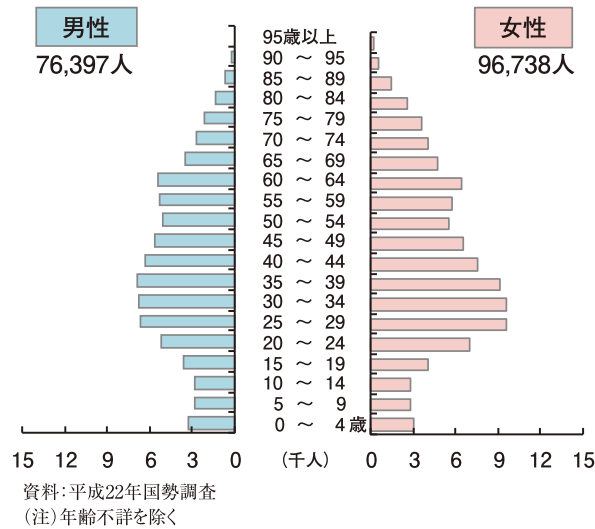
- 都心部のにぎわいを創出するため、地域の住民・企業などとの共働(※2)によりまちづくりを進める必要があります。九州新幹線鹿児島ルート全線開通などにより来街者が増加しており、にぎわいの創出とともに都心部の回遊性の向上が課題となっています。また、数多く存在する歴史・文化資源が市民などに十分に知られておらず、まちの資源として有効に活用していく必要があります。

(※1)クルーズ客船：航空機や鉄道など代替・振替の輸送機関としてではなく、宿泊施設・様々なエンターテインメントを備えた、洋上ライフを楽しむための旅客船。

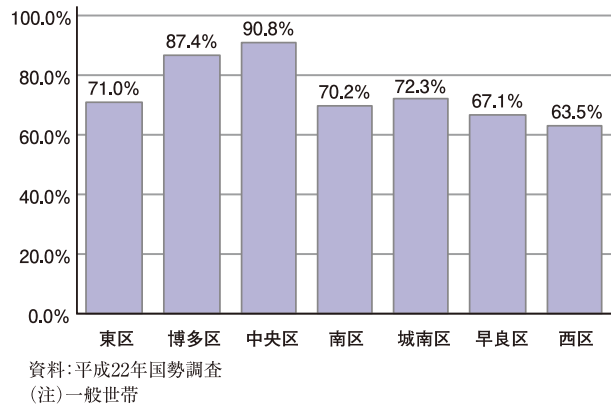
(※2)共働：相互の役割と責任を認め合いながら、対等の立場で知恵と力を合わせて共に行動すること。

- 中央区は約9割の住民がマンションなどの共同住宅の居住者で、人口の流動も大きいことから、地域コミュニティの希薄化や地域の中で子育て家庭の孤立化などが懸念されており、地域コミュニティの形成支援や子育て支援に関する施策の充実が必要となっています。
- 放置自転車については、駐輪場の整備や撤去による効果でかなり改善されてきていますが、人と自転車の共生をめざし、今後も継続して取組みを進める必要があります。また、交通事故件数のうち自転車事故の占める割合は、中央区が全市で一番高く、自転車の歩道における安全走行が課題となっています。都心部では、自動車交通の集中により依然として生じている交通渋滞や、ひったくり、落書きなどの犯罪の増加が課題となっています。

中央区 5歳階級別人口



各区の共同住宅居住世帯の割合



### 3 まちづくりの目標と取組みの方向性

人が集い、人が輝き、人がやさしいまち「中央区」  
～にぎわい・元気・安心がつながるまちをめざして～

#### 自然、歴史、地域の魅力を生かした、にぎわいのあるまち

福岡市の活力の源である都心部において、地域の住民や企業と共働して、若い女性が多いことなどを生かしながら、活気あふれるまちのにぎわいづくりや、景観・環境美化活動に取り組むとともに、博多駅地区との回遊性の向上など、都市の価値や魅力を高めるまちづくりを進めます。

また、九州大学六本松キャンパス跡地においても、地域拠点にふさわしいまちづくりを進めます。

さらに、市民の憩いの場である舞鶴公園については、鴻臚館跡や福岡城跡の貴重な史跡をランドマークとした魅力づくりを進めるとともに、そのほかの歴史、文化、食など、地域の魅力ある資源を、観光資源として十分に活用するなど、人をひきつけるまちづくりを進めます。

#### 思いやりの心で人がつながり、元気に暮らせるまち

地域の人々がお互いに支え合い、助け合いながら、行政やコミュニティ・NPO(※1)・ボランティアなどとの共働を通じて、主体的に地域づくりに取り組めるような活動支援を進めます。

また、地域での子どもの見守りを充実させ、安心して子どもを産み育てることができる環境づくりを進めるとともに、個性や価値観などの違いを理解し、誰もがいきいきと元気に暮らせる取組みを進めます。

#### 誰もが安心して暮らせるまち

自転車の放置や事故件数の多い天神地区などにおいて、地域住民、事業者などと共働して、自転車の放置防止や適正利用を推進し、「乗りやすい・とめやすい・歩きやすい」人と自転車が共生できるまちづくりを進めるとともに、公共交通を主軸とした交通体系の構築など、都心部の交通円滑化に向けた取組みを進めます。

また、地域住民の防犯意識の高揚と地域の自主防犯活動に対する支援を行い、犯罪が起りにくい環境づくりを進めるとともに、災害時に備えた地域自主防災組織(※2)の活動の支援など災害対策の取組みを進めます。

さらに、市民生活の基本である食と暮らしの安全・安心を確保するための取組みを進めます。

中央区地図概要



Ⅲ 区のまちづくりの目標 中央区

(\ 146ページ用語解説)

(※1)NPO[Nonprofit Organization]：政府・自治体や企業とは独立した存在として、市民・民間の支援のもとで、医療・福祉、環境、国際協力・交流など社会的な公益活動を行う民間非営利組織・団体。法人格を持たない団体、ボランティア団体を含む。

(※2)自主防災組織：災害に備え地域の防災活動を行う、地域住民による自主的な組織。